



小さな命との距離

校長室で仕事をしていた月曜の放課後。廊下から低学年の男子と女子が真剣に相談している声が聞こえてきます。まもなく「こんこん」と校長室のドアをノックする音がしました。「どうぞ」と答えると、おずおずと中に入ってきたのはIさんとTくんでした。

「どうしましたか。」と二人に尋ねると、Iさんが大事そうに手に持ったものを私の方に差し出しました。

「あっ、燕のひなやな」と直感でそう思いました。

実はその日、通用門で朝のあいさつをしていたとき、校内に入ったSさんとFさんが校門まで戻ってきて、「校長先生、燕のひなが下に落ちて」と訴えてきたのでした。講堂の出入り口の軒下に燕の巣があり、その下にまだ産毛の残るひなが一羽、うずくまっていた。心配そうな二人に、私は「ひなが落ちるのはよくあることなんや。人が触ってしまうと、巣に戻してもだめだと言うことを聞いたことがあるし、様子を見よう。」と返しました。二人もどうしようもないので、もやもやしながらもそこから立ち去っていきました。

このひなのことは知っている教職員も多く、中島教頭も何度も見に行ってくれているそうだし、福島先生は私が休み時間に見に行ったとき、生きた虫をひなにやっていたくれました。

そんなことがあったの放課後だったので、あのひなを持ってきたんだと、すぐにピンときたのでした。

気にはなっていたのです。でも〈ひなには触れない〉という考えがぬけず「どうしようもないな」と朝はごまかした私に、「さあ、この命、どうする?」と二人の優しい心は決断を迫ります。ひなをもう、手に持っています。人間の匂いならたっぷりついているでしょう。でも今度は逃げるわけにはいきません。「わかった。巣をつくってそこでしのげるようにしよう。」腰の引けたような提案でしたが、二人は納得しました。

壺型の植木鉢を見つけて講堂の軒下に持って行き、横倒しに置いて中にひなを入れました。さて、餌です。「生きた餌がいい」二人は餌を探しに行きました。私は二人に任せて校長室に戻りました。

30分ほどたったでしょうか。外に出てみると、ひなは植木鉢の中でちょっとほっこりしています。二人は学童の多紀先生といっしょに餌になる虫を探していました。「よし、いっしょに探そう」私もいっしょに探しました。Iさんが、グラウンドのフェンスの向こうで畑仕事をしている学校の「お隣さん」のNさんに、「ひなの餌になる虫を探している」と声をかけました。Nさんは「青虫ならいるから取りにおいで」と、すぐに5、6匹捕まえて子どもたちに手渡してくれました。RくんやKくんもミミズをみつけて講堂の前まで持って来てくれました。

しゃがみ込んでIさんやTくん、Rくんたちがひなの口元に青虫やミミズを手で持って行くと、おなかが減っていたのでしょうか、ひなはぱくぱくっと食べました。ひとまずみんな笑顔になりました。

その夜。帰宅しようとした中島教頭は、講堂の前の暗闇から聞こえる大人と子どもの話し声に気づきました。Rくんとおうちの方でした。家族で来て下さったようで、なんと家から脚立を運んできてお母さんがひなを巣に戻して下さったのでした。

ひなは翌日から巣の中で普通に過ごしていました。いろいろな人がすき間の時間に巣を見に行きましたが、巣を見上げるみなさんは、どこか親鳥のような表情をしていました。

金曜の朝。江崎教頭が再び下に落ちているひなを発見。今度はすぐにはしごをかけて巣に戻しました。放蝶会の土曜日の朝、ひなはちゃんと巣の中にいました。そして週明けの月曜朝、空にはいつもよりたくさんの燕が飛び交い、巣は空っぽ。全員が無事巣立ったようでした。

低学年の子どもたちは、私たちよりもずっと視線が地面に近い。うずくまる小さな命にも近い。でも日々を生きるのに忙しい子どもたちは、高いところの巣に戻った後はもうひなのことには目もくれません。それがいいのです。

私は・・・、つぎはひなを巣に戻してやれる人になろう。のびしろだらけの自分に苦笑いしながら、からっぽの巣の近くで、あらたに巣を作っている燕を眺めています。

令和7年度

7月行事予定



日	曜	学校行事・PTA・地域・保健行事など
1	火	進路保護者説明会 (昼)本部 (放)総会前日リハーサル 若狭宿泊学習保護者説明会(15:40~)
2	水	⑤⑥児童生徒総会(5~9年) フッ化物洗口 合同部活動
3	木	
4	金	(AM)科学センター学習(5~9年) (昼)中央委
5	土	
6	日	
7	月	クラブ活動③ 素読教室
8	火	(昼)本部 ⑤⑥大原提言一次報告会(7~9年)
9	水	選書会 合同部活動 フッ化物洗口 エンニコ(本部)
10	木	⑥専門委 諸費引落日
11	金	②~④社会見学土井しば漬け本舗(3年) ③ふれあいタイム(人権学習7年) 研究授業①
12	土	
13	日	
14	月	素読教室
15	火	個人懇談 (昼)本部 13:50下校 4校時(掃除あり) 学校安全の日
16	水	個人懇談 ②ブロック集会(前期B) ④町別児童会 合同部活動 フッ化物洗口 巡回文庫 13:50下校 4校時(掃除あり)
17	木	個人懇談 ③大原探究報告会(中期B) 13:50下校 4校時(掃除あり)
18	金	①終業式 ②大掃除 ブロック集会(③後B,④中B) 給食終了13:20下校 4校時(掃除なし) 学校運営協議会19:00~
19	土	
20	日	
21	月	海の日
22	火	
23	水	
24	木	
25	金	水生生物調査 9:30~15:00 諸費引落日(再)
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	左京支部生徒会交流会(下鴨中)
30	水	
31	木	

10日(木)は、7月の諸費引落日です。
ご入金よろしくお願いします。
23日(水)に、PTA古紙回収を行います。
地域の皆様、ご協力をお願いします。

この印刷物が不要になれば
「雑がみ」として古紙回収へ！



古紙回収

夏季休業(8/25)

学習会(1~6年生)

8月の主な予定

20(水)~22(金)学習室開放日

26(火)始業式 給食開始 京都市中学校生徒会議

27(水)~9/3(水)ジョイプロ5・6年

29(金)チャレンジ体験報告会・三千院学習保護者説明会

令和7年度 京都大原学院運動会 6月7日(土)

さわやかな天候のもと、令和7年度の運動会が元気いっぱい
に開会しました。今年度のスローガンは『Rise as One ～一つ
になって立ち上がろう～』。子どもたちはこの言葉を胸に、仲間と
力を合わせて競技に臨み、優勝を目指して全力を尽くしました。

各ブロックでは、趣向を凝らした種目が展開されました。後期
ブロックの「めくって借りられて8・9本気の大疾走」では、8・9年



生が実況ナレーター

として競技を盛り上げ、借り物の判定に笑いが起こるなど、会場
は終始和やかな雰囲気になりました。中期ブロックの「一文字綱引き」では、力だけではなく作戦が勝敗を左右する展開となり、各チームが練習時間や給食時間を使って練り上げた戦略がぶつかり合う、見応えのある競技となりました。前期ブロックの

「ダンシングバルーン」では、バルーンを使ったダンスがかわいらしさと壮大さを兼ね備え、観客の目を引きました。競技では、バルーンの中の玉を遠くに飛ばすたびに歓声が上がり、子どもたちの笑顔が輝いていました。

また、「京炎そでふれ」の演舞では、限られた練習時間の中でも子どもたちは一生懸命に取り組み、心をひとつにして踊り切りました。「オー!」「ハイ!ハイ!…!!」と響く掛け声が観客の胸にも届き、今年度も感動的な演舞となりました。

運動会の最後を飾る「色別対抗リレー」では、全員が力を合わせて走り抜け、まさにスローガンの通り「Rise as One」の精神が体現された瞬間でした。



今年度も、子どもたちの成長と笑顔が輝く素晴らしい運動会となりました。これもひとえに、保護者の皆様のご家庭での温かいサポート、そして地域の皆様の力強い応援のおかげです。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

ハワイ大学との交流 6月13日(金)

ハワイ大学の学生と教職員 26 名が来校されました。講堂では 1～4 年生と 7 年生が交流し、7 年生が英語で大原の紹介を行いました。最後には「See you later, alligator!」と英語のダジャレで締めくくり、笑顔が広がりました。続いて、4 年生が英語で「じゃんけん列車」を説明し、全員で楽しく交流しました。



3時間目は、8年生による校内ツアー。理科室では9年生と一緒にラテを楽しみ、6年生の書道やにじいろ学級の自己紹介を通して交流を深めました。4 時間目は体育館でハワイ大学の方たちからフラダンスや折り紙のアロハシャツづくりを教えていただきました。給食や掃除も一緒

に行い、日本の学校生活に驚きの声も聞かれました。午後は、9年生による「Do it in Ohara」で三千院・寂光院を案内。葉っぱの船づくりなど自然の中での交流もあり、大原の魅力を感じていただけた一日となりました。この特別な一日を通して、子どもたちは異文化に触れ、英語でのコミュニケーションに挑戦しながら、大原の良さを再発見することができました。ハワイ大学の皆さんとの心温まる交流は、子どもたちにとってかけがえのない思い出となりました。



生き方探究・チャレンジ体験 8年生 6月24日(火)～27日(金)



8年生は、6月24日(火)から27日(金)までの4日間、大原を離れ、京都市内の事業所で「生き方探究・チャレンジ体験」を実施しました。学院生一人ひとりが希望する職種の事業所に赴き、学校では得られない貴重な体験をしました。

この体験を通して、働くことの大変さややりがいを肌で感じるとともに、自分の将来について深く考える機会となりました。今後の学びや進路選択に、この経験が大きな糧となることを期待しています。

大原探究 6年生 6月25日(水)～27日(金)

6年生は6月25日から3日間、大原の15事業所で職場体験を行いました。1人1事業所で活動し、働く方々の思いや願いを探る探究課題に取り組みました。温かく迎えてくださった事業所の皆様に心より感謝申し上げます。7月17日(木)に報告会を行いますので、ご多用のところ恐縮ですが、ぜひご来校いただき、ご助言を賜れば幸いです。



新しいスクールガードリーダーのご紹介 服部 研造 さん

月に一度、下校時間に合わせて子どもたちの安全を見守る活動をしていただいています。「子どもたちや保護者の皆さんに、気軽に声をかけてもらえるとうれしいです。よろしくお願いします。」と地域の皆さんとのつながりを大切にしながら、子どもたちを温かく見守ってくださっています。見かけた際には、ぜひ気軽に声をかけてみてください。

「大原提言一次報告会」

日時 7月8日(火) 13時40分～15時25分

会場 京都大原学院 本館多目的室

9年生が総合的な学習の総まとめとして取り組んでいる「大原提言」の一次報告会を行います。より多くの方から助言・アドバイスをいただくことができれば、学院生の学びが更に深まります。保護者・地域の皆様にご参加いただきますようお願い申し上げます。

校舎外壁・屋根全面改修 のお知らせ

日時 7月19日(土)～5か月間

場所 京都大原学院 東館

夏季休業中に足場を建て、順次着工予定です。

学校や小野山わらんべの業務は、通常通り行います。